



令和3年度 第2回 三岳荘小松崎病院認知症疾患医療センター 連携協議会

令和4年3月1日に令和3年度第2回認知症疾患医療センター連携協議会を開催しました。今回は令和3年10月より認知症疾患医療センターを開設された小柳病院との共同開催となりました。当日はzoomを利用し、筑西保健医療圏と古河・坂東保健医療圏の地域包括支援センターや、医療従事者、施設関係者など、約110名にご参加いただきました。

連携協議会では、小柳病院の認知症疾患医療センターの紹介と、事例検討を行いました。

事例検討では『高齢者のアルコール依存と認知症について考える』というテーマで、小柳病院の加藤先生や当院の理事長先生よりご意見をいただきました。アルコール依存の場合には専門病院での治療がベストであるが、高齢者の場合、断酒ではなく飲みすぎないように周りがコントロールすることが大切で、介護保険サービスを活用していくとよいこと、また早期受診や家族への支援も大切であるというお話でした。参加者からも、実際の事例をもとに専門医のアドバイスを聞くことができ参考になったと好評でした。

オンライン開催だからこそ多くの方にご参加いただくことができ、疾患への理解を深める良い時間となりました。

